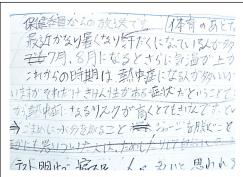
| 学校名及び | 熊谷市立大麻生中学校 |
|-----------|-------------------------------------|
| 1 活動の概要 | 熱中症予防に関する標語作成 |
| *3年生の活動につ | 昨年度受講した内容を踏まえ、標語を作成した。 |
| いて | 熱中症に関する資料を配布し、熱中症の特徴や予防対策などを再確認し |
| | てから標語を作成した。 |
| | 熱中症予防ポスターの作成と配布・・・8月上旬 |
| | 生徒作成の標語と、文科省や厚生省から出されてあるパンフレットを合 |
| | わせたポスターを作成し、学区内の公共施設にポスターの掲示を依頼 |
| | し、掲示をしてもらった。 |
| | 給食時の昼の放送を使った熱中症予防に関する呼びかけ(3 年保健委員 |
| | +部長会) |
| 2 活動の様子や | 新刑コロナウイルス感染症予防のために 直接地域の方と触れ合うことができ |

2 活動の様子や 成果、工夫した 点 新型コロナウイルス感染症予防のために、直接地域の方と触れ合うことができない状況が数年続いたことから、3年生の役割を達成させるために自分達でできることを生徒(保健委員)が話し合ったところ、新しいことをするより毎年行っている大麻生地区にある一般の方々が大勢利用する施設にポスターを掲示してもらう活動を継続することが、意識づけによいのではないかという結論に至った。

昼の放送の中に「保健委員会から」のコーナーがあり、1 年間を通じて毎日時期に合わせたタイムリーな内容を伝えている。気温が高くなりだした5月下旬ころから随時熱中症予防に関する内容を放送している。部長会は5月上旬から学総終了までの期間、学総に向けての意気込みのほか、練習中の熱中症予防についての呼びかけも併せて行った。



保健委員作成放送原稿(熱中症予防)

保健電子からの放送です。憩しなってきた、1年ままにし付から寝ている人も例いのではだいて 体を冷やしすまると、原行かまていり ABにてなな、てしまうことがあります。 高風機の場合 脱水庭状になってしまうことがあります。 ユモシロ るようにが連接 日本ですないよう 対策しまし、う。 同園機の



令和4年度版のポスター

【工夫した点】

- ・標語を作成するに当たり、3年生には1,2年生のサポーター事業の際に 使用した資料と厚労省で作成されたリーフレットを配布し、熱中症の予 防等について再度学習する機会を作った。
- ・ポスターを掲示していただくための交渉はすべて保健委員が行った。その際、相手によい印象を与える話し方、伝え方を保健委員同士でロール プレイをしながら何度も練習をした。その後、養護教諭や学年の先生を 相手に見立てて交渉の練習を行い合格をもらってから交渉を行った
- ・ポスターを掲示していただいた場所は、「大麻生駅・野鳥の森駅・明戸駅・ ベルク広瀬店・新光苑・町田歯科医院・新島整形外科医院・ふかざわ歯科 医院・アクアピア・大麻生児童館1,2・天田屋さん」の12ヶ所。
- ・大麻生中学校前の道路を通る方や、道路沿いの田んぼや畑で作業する方が目にするように道路沿いのフェンスに、ラミネートしたポスターを30m程度の間隔で8枚ほど掲示した。
- ・今年度は生徒保健委員だけでなく、学校保健委員会に出席した保護者に も働きかけ、保護者の勤務施設や知り合いの施設等への掲示の協力をい ただいた。*学校医、学校歯科医、学校薬剤師の先生方にも協力をいた だいた。

3 今後の課題

今後も、必要以上にお金をかけたり次々に新しい取り組みをするよりは、 あまり負担にならない取組で効率よく地域の方々に意識と知識を広めてい く活動を続けていきたいと考える。